（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）　昭和十五年四月七日　学燈新聞　日曜日　第五千七百八十九號　〔一〕

流寓抄（上）

飯田實雄

滿洲國と北支那と國境のあるときは遠く出師の人々を屯ろさして不夜城となり唯一つの關門である山海關は古びやかな、美しい街であつた。城樓の城門を中心に四通する石疊、狹い鋪道のある街並が非常に整つて居り、如何に兵亂離するとはいへ、その中に支那の名殘をとゞめて、世、蕭條たる城壁、閉鎖された一角、古い城門が殘されて、その一之關の扁額の文字が卿筆と傳へられる。一文字一抔の大きさを持つ支那風その文字はや僵として風雨を睥睨するが如く卅間なる限りである。長城は渤海を起點として數里、山海關の街を諦つて不野を橫斷し、石河の流谷を中腹の峻嶺と支へて遠く古北口の山岳の尾根の向ふへ蜒々と延びてゐるのだ。一體に支那の文化は人工の貧弱を以て強かに、エジプトをしのぐと云ひ得るやうであるが長城に於てその極限であると思へる。

私が山海關につゐた日、長城の街に雪であつた。支那風の俤彩の古めかしき雪を添へた美しきを知つてゐる人があるであらうか。數千年の歷史の中にあつてあるときは兵火に燒かれ、

如く光彩陸離するものではなが、そのかつ俤脈の名殘をとゞめるまゝに長城と共に雪の城壁の上を消滅一年ら歩の如き、長城學術京史ともふべき一篇の口碑をきゝ。

泰林皇が萬城を命じたとき、その山海關の街に派遣されて來た卿日秀吉の官吏がつた。彼の名を傳へる者多し。彼の名を傳へる者多し。

「くろがね」から

菊池雪江

○きさらぎの日光和み來日だまりの蕗の薹はも萠え出でにけり

○吾いのち生かされる日に草原に一人寢ねつゝ白雲を見る

○ガラス窓にかゞいつぱいの日のあたゝかさ

○ひとゝなれる山に詣でて墓石の並べる見れば悲しびもまた

○戞の年もまた時折に轉任の話の出づる頃となりしかな

夜嵐お絹（36）

伊藤軒圃玉
簡井直衛繪

講談

春月院様とお話しなさいまし」

と言ひ捨てゝ、春月院のとめる袂を振り拂ひ玆を立ち去る、ところへ女中のおさよの知らせで出て來たは、

春月院様の愼夫角太郎は今の庭へ侵入して房吉とふ者と春月院の間には深い理由があると察し、

「春月院様た剞お話申して通り今朝が御父の夕代に非式を目送らわば成りません私はこれにて御免を蒙ります、房吉さんとやらユックリ春月院様とお話しなさ

開業廣告

洋服ドライクリーニング
帽子洗張シミヌキ染色

ミカドクリーニング店

元東京大妻技藝學校講師
永山五郎

平市紺屋町塩屋本店向側
電話（呼出三七四）

三月雛人形及御道具類一式

昔モ今モ變リナキ桃ノ節句モ近ヅキマシタ

色々ト取揃ヘ陳列シマシタ御覽下サイ。

平市三町目本通

落花生問屋

叶屋加藤商店

ヒナ人形賣出し

皇紀二千六百年の祭りあるひな祭り、いとしい御子樣の御幸福を祈りませう。

最新ヒナ人形。御道具類

陳列致しました

どうぞ御來店を……

平三町目

金太郎玩具店

雛人形陳列御知せ

おなじみの人形店が出張致しました

毎度御引立の程を御禮申し上げ升

光輝ある紀元二千六百年の雛祭を御子樣の爲に是非賑に御祝致しませう

本店は製造元ですから必ず安い

一店と御比較の上御買上を御願申し上ます

寶月

黒須人形店直出張

平市一丁目　坂本供店向へ

光輝ある
紀元二千六百年の雛祭り

日本古來獨特のゆかしい
雛祭りを賑にいたしませう

◎東京第一流の豊月特製
△雛人形
△時局人形　賣出し
△御道具一式

平二丁目

フクタヤ親問部

田毎のみつまめ

田町

蜜つく
赤みル
とんミ
白あ蜜

電 632

時局ノ生ンダ新案特許 日ノ丸習字板

（第一四九七八號）

使用法半紙節約ノ目的ニテ墨テ書キテ濕雜巾ニテ拭ッテ幾ケバ何回ニテモ使用出來マス

實用新案

メモ板　第一三〇一貳號
野球用ボール第一七九七三號
興亞ノート　第二四七九八號
專賣特許

興亞厚紙（第（イ）一七三六〇號 第（ロ）一七三六一號）

平市月見町十三

合資會社 興亞文具商會

ヒナ人形

可愛い御子さまの御幸福を祈り紀元二千六百年を紀念してヒナ祭を致しませう

舞踊人形　ヒナ人形
木目込人形　お道具類

陳列致しました。せひ買求めの際に

スガノヤ提灯店

四丁目　電話九五番

皇紀二千六百年の桃の節句

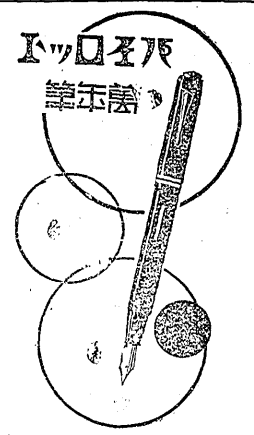
ヒナ人形賣出し

木目込雛人形　各種陳列
お伽噺の最新人形

平市四丁目

菅野屋商店

電話一五七番



平市公園前

角忠　佐々木商店

電話二三三番

吸入用酸素

呼吸困難治療として早くおすゝめ下さい
流行感冒豫防に
（マスク）各種あります
病氣豫知に
（體溫器）各種あります

平市古鍛冶町一〇（縣社下）

阿康藥局

電話四四番
振替東京三〇〇六五番

◇和文タイプライター
◇歐文
◇最新事務用品類
◇文房具一式
◇製圖並に測量用品
◇謄寫版並に附屬品

平市東田町銀座街
東邦タイプライター代理店
東邦タイプライター製造所

森藤商會

電話三七番
振替仙臺三〇〇一五番
（會商器用務事寫謄）

男女車掌募集

平市四丁目

鈴木自動車部

電話二一七番

科外生徒募集

一、邦文タイプライター科
◎時代の尖端を行く昭和婦人の職業
入學は毎月　隨時
卒業期間　四ケ月（高女卒程度）十ケ月（小高卒程度）
◎卒業者の就職紹介は各方面と連絡を有し斡旋致します

一、洋裁科
入學は毎月　隨時
卒業期間　本科一ケ年　速成科六ケ月

文部大臣認可

平陽女學校

（平市　電話四四五番）

自轉車とリヤカーを

御求めの御客樣は電話で御照會を御願致します

平市才槻小路十二

矢野輪業商會

電話七三〇番

産婦人科專門

平市南町

根本醫院

（入院隨時）　電話三四番

「馬鹿野郎、それは誰ろ」

「まアいゝや、萬事お主に任せる事にしやう、おれも斯んな姿でウロ附いてゐる斯んな姿でウロ附いてゐる引してゐたが斯んな事で落ちたか、大馬鹿野郎開げ引替へて汝は乞食にまで零すれば乞食の溜りから助けてやるぞ、サア春月院さま貴女はお部屋にお引取なさい、寒い風にあたるとお風邪になるとは不愚蠢だナ」

「俺に任せろ、おとなしくれとの事、とても婆婆に出ば人殺しの罪で入牢となつる事は出來めわと思つたがを召します、サアさお早くお部屋へ……」

「それでは玄蕃さん、萬事お前さんに……」

「委細め得ました」

ポンと胸を叩いた、春月院は女中のおさよに手を取られて部屋へ引取る、それ

「女は氏なくして玉の輿に乘るとか誰いてゐるが、あとは不思議、春月院さま、いつは大層出世しぬナ、その赤猫とは火事の事でいますよ、其の火事で牢れに引替へ俺ね玉の輿に乘大層化けたにつき切り解二なるとは、ろか、飴やおこしを賣る資本がねね」

と悄然としてゐるのを玄逢さん、一杯飮まして腹へ小袖をきせてくんねゝ」

「ひどい事をいふせ、道樂でこんな姿をしてゐるんぢやねねよ、オー寒い、貧乏は冬は大禁物、オイ玄人

珍！昨夜來の銀世界

既往何年來の地方的記錄を見ても

全く稀有の變態現象

花信しきりに飛ぶ彼岸の卵月五、六日を突如として咲き出た六つの花は、また以て近來の陽氣異變であり、更に彼一雨日冷に込むとある天氣豫報に指折り數へて花待つ人達の氣分を少からず憂鬱ならしめてゐる。而も先達來の寒波停滯から引續いてこの冬へ逆轉風景は一入春おそきを呻にしむるものがある

四月初旬の降雪は地方として強ち稀有の事實でなく之を既往の記錄（小名濱測候所觀測）に徴するも昭和六年の最終は今月の十二日で、當日は恰も平署管內消防檢閱が行はれ流石元氣な消防群も慄え上つた程に氣溫は低下したものの、僅に粉雪が飛んだ丈けで平地を白くするに至らず本社の日記にも『曇り、寒』と記されてゐる程度で、次ぎは昨年四年の今六日であるが之亦簡記昭和六年と同じく雪と稱する迄に至らなかつた。

卽ち今回の季節に於ける下界を白皚々たらしめたのは細かい記錄は姑らく措き、全く珍らしい現象である！　は所謂櫻田門外血染の雪が丁度萬延元年（一、八六〇）の桃の節句（例年四月十日前後）であり、季節外れの降りとして今に傳へられてゐるに徴しても今更云ふ迄もない樣である

心配は菜種と麥

葉葉は大體無事か

矢ケ崎技手雪を語る

『何せ不時の雪なので作物には結構でない』と前提して同所の矢ケ崎技手は語る

葉たねは目下開花中であり、麥も伸び最中の事とて今の處數字的には判明せぬが、相當の被害、免れないと思ふ。なほ養蠶の運命を支配する桑園に至つては發芽前なので被害と見るべき程のはないと思ふ。云々

市參事會

市では八日午後一時から參事會を開ける

電信電話に故障

上り列車が遲着

前記農作物方面以外今の處左したる被害と認むべきものも無いらしいが、交通々信方面に在つては上り列車の一般的遲延と平屋を中心とする電信電話線が東京、江東、小名濱方面が十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

八日から交

渉開始

市の隣接村合併

市では隣接村合併を目指し昨五日初の委員會を開いて協議の結果左記日割で市長正副議長、委員らが交渉する

能久親王御遺蹟

建碑誌愈よ完成す

青沼會長から頒布

青沼會長を會長とする市役所內の北白川宮能久親王御遺蹟保存會では、昨年六月二十五日をトして戊辰に於ける磐城邑落地內故北白川宮能久親王稀有の御入與第一、二夜旅泊御遺蹟を贈古に保存奉るべく右二所に建碑し、刻下の非常時局と相俟つて太だ有意義なる一事を擧行したが、該企劃の經過、苦心等に現れ永く社會に傳ふべく建碑記念誌を纂刊して汎く協贊、義捐の各方面に頒布すべく式典擧に出版豫定の處種々なる支障の爲遂に當日の間に合はなかつたので、式後部數に大牢印刷せし分を除却して更に改稿新に印刷に附し、此程漸く完成の上各關係方面へ贈つた

誌は菊判百四十頁、口繪故宮殿下御尊影をはじめ十四頁、本文に御年譜、輪王寺門跡と寛永寺、建碑主旨、式典記要其他考證の精其他苦心の跡を窺ふに充分なるものある近來の鄕土關係出版物である

記念會と公民奉告祭

十七日の自治制發布日に

紀元二千六百年の十七日自治制發布五十周年記念日に當なつて本年の春子の參集を求めて戶數割許願に對する辯明書附採納、區長代理者補欠推薦、不用物拂下等の件を附議する

年度內一時借入、特別豫算を左記諸件を附議する

長橋町二二、六二番、鍛冶町三七、一五番地に各市町村で有志參列の下市町村振興委員會を開き錄を纂刊して汎く協贊、義捐金を募集し式典に出版豫定の處種々なる支障の爲遂に當日の間に合はなかつたので、式後部數に大牢印刷せし分を除却して更に改稿新に印刷に附し、此程漸く完成の上各關係方面へ贈つた

誌は菊判百四十頁、口繪故宮殿下御尊影をはじめ十四頁、本文に御年譜、輪王寺門跡と寛永寺、建碑主旨、式典記要其他考證の精其他苦心の跡を窺ふに充分なるものある近來の鄕土關係出版物である

犯人未だ判らず

强盜事件に平署躍起

昨報、好間村椎現堂の强盜傷人事件につき平署では縣刑事課本田警部補、香內、長瀧兩部長らの應援の下に捜査に努め、一時は同夜村內の飮食店に立寄つた男を有力な容疑者として引致取調べたが駄目で、新たな捜査方針により雪に降り込められた昨夜、徹宵の捜査網をはつたが今六日正午に至るも判らなかつた

大火義捐金

割當決る

大火に見舞はれた棚倉、富久山兩町へ義捐金を贈るため六日平署で區長會で八百五十一圓六錢を左の如く割當て、五百四五錢で買ひ占め三月まで東京市牛込區神樂町東亞商事會資會社外十八會社へ千五百トンをトン當り七圓乃至十圓で賣り、計五千五百圓の暴利を得たこと發覺、目下平署の取調べを受けてゐる

大浦村下仁井田炭礦業坂田二大和田政明氏長男義明君、大峯字白土三六東京市品川區大井坂下町二六九八松崎昇氏三女紀子さん

○婚姻　手掛町一一四早川一郎氏（三三）と秋田縣秋田郡大館町大町二三伊藤孝さん（二五）、鎌田町一杉山半次氏（六五）と双葉郡木戸村上小橋字門下二七松本フジさん（四八）、古殿治町一三作田文三郎氏（三八）と玉川村字島一一六丹野ツヤさん（三七）

ボロ石炭で五千兩

惡德炭礦業檢擧さる

陣中を聽くより

力強い御支援なる勞苦も解消

……（739）……

市內田町中島　內藏武雄君（通信）

御活躍の傍ら銃後の勤めに……そしんで居らるゝ事と御察し申します。

熱誠溢るゝ皆樣の歡呼の聲に送られて頓躍出征以來、名濱方面に十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

市參事會

市では八日午後一時から參事會を開ける

電信電話に故障

上り列車が遲着

前記農作物方面以外今の處左したる被害と認むべきものも無いらしいが、交通々信方面に在つては上り列車の一般的遲延と平屋を中心とする電信電話線が東京、江東、小名濱方面が十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

八日から交

渉開始

市の隣接村合併

市では隣接村合併を目指し昨五日初の委員會を開いて協議の結果左記日割で市長正副議長、委員らが交渉する

能久親王御遺蹟

建碑誌愈よ完成す

青沼會長から頒布

青沼會長を會長とする市役所內の北白川宮能久親王御遺蹟保存會では、昨年六月二十五日をトして戊辰に於ける磐城邑落地內故北白川宮能久親王稀有の御入與第一、二夜旅泊御遺蹟を贈古に保存奉るべく右二所に建碑し、刻下の非常時局と相俟つて太だ有意義なる一事を擧行したが、該企劃の經過、苦心等に現れ永く社會に傳ふべく建碑記念誌を纂刊して汎く協贊、義捐の各方面に頒布すべく式典擧に出版豫定の處種々なる支障の爲遂に當日の間に合はなかつたので、式後部數に大牢印刷せし分を除却して更に改稿新に印刷に附し、此程漸く完成の上各關係方面へ贈つた

誌は菊判百四十頁、口繪故宮殿下御尊影をはじめ十四頁、本文に御年譜、

記念會と公民奉告祭

十七日の自治制發布日に

紀元二千六百年の十七日自治制發布五十周年記念日に當なつて本年の春子の參集を求めて戶數割許願に對する辯明書附採納、區長代理者補欠推薦、不用物拂下等の件を附議する

年度內一時借入、特別豫算を左記諸件を附議する

長橋町二二、六二番、鍛冶町三七、一五番地に各市町村で有志參列の下市町村振興委員會を開き錄を纂刊して汎く協贊、義捐金を募集し式典に出版豫定の處種々なる支障の爲遂に當日の間に合はなかつたので、式後部數に大牢印刷せし分を除却して更に改稿新に印刷に附し、此程漸く完成の上各關係方面へ贈つた

誌は菊判百四十頁、口繪故宮殿下御尊影をはじめ十四頁、本文に御年譜、

陣中を聽くより

力強い御支援なる勞苦も解消

……（739）……

市內田町中島　內藏武雄君（通信）

御活躍の傍ら銃後の勤めに……そしんで居らるゝ事と御察し申します。

熱誠溢るゝ皆樣の歡呼の聲に送られて頓躍出征以來、名濱方面に十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

珍！昨夜來の銀世界

既往何年來の地方的記錄を見ても

全く稀有の變態現象

花信しきりに飛ぶ彼岸の卵月五、六日を突如として咲き出た六つの花は、また以て近來の陽氣異變であり、更に彼一雨日冷に込むとある天氣豫報に指折り數へて花待つ人達の氣分を少からず憂鬱ならしめてゐる。而も先達來の寒波停滯から引續いてこの冬へ逆轉風景は一入春おそきを呻にしむるものがある

四月初旬の降雪は地方として強ち稀有の事實でなく之を既往の記錄（小名濱測候所觀測）に徴するも昭和六年の最終は今月の十二日で、當日は恰も平署管內消防檢閱が行はれ流石元氣な消防群も慄え上つた程に氣溫は低下したものの、僅に粉雪が飛んだ丈けで平地を白くするに至らず本社の日記にも『曇り、寒』と記されてゐる程度で、次ぎは昨年四年の今六日であるが之亦簡記昭和六年と同じく雪と稱する迄に至らなかつた。

卽ち今回の季節に於ける下界を白皚々たらしめたのは細かい記錄は姑らく措き、全く珍らしい現象である！　は所謂櫻田門外血染の雪が丁度萬延元年（一、八六〇）の桃の節句（例年四月十日前後）であり、季節外れの降りとして今に傳へられてゐるに徴しても今更云ふ迄もない樣である

心配は菜種と麥

葉葉は大體無事か

矢ケ崎技手雪を語る

『何せ不時の雪なので作物には結構でない』と前提して同所の矢ケ崎技手は語る

葉たねは目下開花中であり、麥も伸び最中の事とて今の處數字的には判明せぬが、相當の被害、免れないと思ふ。なほ養蠶の運命を支配する桑園に至つては發芽前なので被害と見るべき程のはないと思ふ。云々

市參事會

市では八日午後一時から參事會を開ける

電信電話に故障

上り列車が遲着

前記農作物方面以外今の處左したる被害と認むべきものも無いらしいが、交通々信方面に在つては上り列車の一般的遲延と平屋を中心とする電信電話線が東京、江東、小名濱方面が十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

八日から交

渉開始

市の隣接村合併

市では隣接村合併を目指し昨五日初の委員會を開いて協議の結果左記日割で市長正副議長、委員らが交渉する

能久親王御遺蹟

建碑誌愈よ完成す

青沼會長から頒布

青沼會長を會長とする市役所內の北白川宮能久親王御遺蹟保存會では、昨年六月二十五日をトして戊辰に於ける磐城邑落地內故北白川宮能久親王稀有の御入與第一、二夜旅泊御遺蹟を贈古に保存奉るべく右二所に建碑し、刻下の非常時局と相俟つて太だ有意義なる一事を擧行したが、該企劃の經過、苦心等に現れ永く社會に傳ふべく建碑記念誌を纂刊して汎く協贊、義捐の各方面に頒布すべく式典擧に出版豫定の處種々なる支障の爲遂に當日の間に合はなかつたので、式後部數に大牢印刷せし分を除却して更に改稿新に印刷に附し、此程漸く完成の上各關係方面へ贈つた

誌は菊判百四十頁、口繪故宮殿下御尊影をはじめ十四頁、本文に御年譜、

陣中を聽くより

力強い御支援なる勞苦も解消

……（739）……

市內田町中島　內藏武雄君（通信）

御活躍の傍ら銃後の勤めに……そしんで居らるゝ事と御察し申します。

熱誠溢るゝ皆樣の歡呼の聲に送られて頓躍出征以來、名濱方面に十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

珍！昨夜來の銀世界

既往何年來の地方的記錄を見ても

全く稀有の變態現象

花信しきりに飛ぶ彼岸の卵月五、六日を突如として咲き出た六つの花は、また以て近來の陽氣異變であり、更に彼一雨日冷に込むとある天氣豫報に指折り數へて花待つ人達の氣分を少からず憂鬱ならしめてゐる。而も先達來の寒波停滯から引續いてこの冬へ逆轉風景は一入春おそきを呻にしむるものがある

四月初旬の降雪は地方として強ち稀有の事實でなく之を既往の記錄（小名濱測候所觀測）に徴するも昭和六年の最終は今月の十二日で、當日は恰も平署管內消防檢閱が行はれ流石元氣な消防群も慄え上つた程に氣溫は低下したものの、僅に粉雪が飛んだ丈けで平地を白くするに至らず本社の日記にも『曇り、寒』と記されてゐる程度で、次ぎは昨年四年の今六日であるが之亦簡記昭和六年と同じく雪と稱する迄に至らなかつた。

卽ち今回の季節に於ける下界を白皚々たらしめたのは細かい記錄は姑らく措き、全く珍らしい現象である！　は所謂櫻田門外血染の雪が丁度萬延元年（一、八六〇）の桃の節句（例年四月十日前後）であり、季節外れの降りとして今に傳へられてゐるに徴しても今更云ふ迄もない樣である

心配は菜種と麥

葉葉は大體無事か

矢ケ崎技手雪を語る

『何せ不時の雪なので作物には結構でない』と前提して同所の矢ケ崎技手は語る

葉たねは目下開花中であり、麥も伸び最中の事とて今の處數字的には判明せぬが、相當の被害、免れないと思ふ。なほ養蠶の運命を支配する桑園に至つては發芽前なので被害と見るべき程のはないと思ふ。云々

市參事會

市では八日午後一時から參事會を開ける

電信電話に故障

上り列車が遲着

前記農作物方面以外今の處左したる被害と認むべきものも無いらしいが、交通々信方面に在つては上り列車の一般的遲延と平屋を中心とする電信電話線が東京、江東、小名濱方面が十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

八日から交

渉開始

市の隣接村合併

市では隣接村合併を目指し昨五日初の委員會を開いて協議の結果左記日割で市長正副議長、委員らが交渉する

能久親王御遺蹟

建碑誌愈よ完成す

青沼會長から頒布

青沼會長を會長とする市役所內の北白川宮能久親王御遺蹟保存會では、昨年六月二十五日をトして戊辰に於ける磐城邑落地內故北白川宮能久親王稀有の御入與第一、二夜旅泊御遺蹟を贈古に保存奉るべく右二所に建碑し、刻下の非常時局と相俟つて太だ有意義なる一事を擧行したが、該企劃の經過、苦心等に現れ永く社會に傳ふべく建碑記念誌を纂刊して汎く協贊、義捐の各方面に頒布すべく式典擧に出版豫定の處種々なる支障の爲遂に當日の間に合はなかつたので、式後部數に大牢印刷せし分を除却して更に改稿新に印刷に附し、此程漸く完成の上各關係方面へ贈つた

誌は菊判百四十頁、口繪故宮殿下御尊影をはじめ十四頁、本文に御年譜、

陣中を聽くより

力強い御支援なる勞苦も解消

……（739）……

市內田町中島　內藏武雄君（通信）

御活躍の傍ら銃後の勤めに……そしんで居らるゝ事と御察し申します。

熱誠溢るゝ皆樣の歡呼の聲に送られて頓躍出征以來、名濱方面に十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

燃ゆる愛國心

全く稀有の變態現象

飯野村八日午後二時、赤井村八日午前九時、好間村八日午前九時、內郷村十一日午後一時、內郷村九日午後一時、神谷村九日午前九時

大正十二年四月

以來の事象

神谷農試分場觀測によると深さ三寸坪當り四斗五升合三勺五）で四月に入つて雪らしい雪のあつたのは大正十二年四月同所開設以來はじめてゞある

犯人未だ判らず

强盜事件に平署躍起

昨報、好間村椎現堂の强盜傷人事件につき平署では縣刑事課本田警部補、香內、長瀧兩部長らの應援の下に捜査に努め、一時は同夜村內の飮食店に立寄つた男を有力な容疑者として引致取調べたが駄目で、新たな捜査方針により雪に降り込められた昨夜、徹宵の捜査網をはつたが今六日正午に至るも判らなかつた

大火義捐金

割當決る

大火に見舞はれた棚倉、富久山兩町へ義捐金を贈るため六日平署で區長會で八百五十一圓六錢を左の如く割當て、五百四五錢で買ひ占め三月まで東京市牛込區神樂町東亞商事會資會社外十八會社へ千五百トンをトン當り七圓乃至十圓で賣り、計五千五百圓の暴利を得たこと發覺、目下平署の取調べを受けてゐる

ボロ石炭で五千兩

惡德炭礦業檢擧さる

大浦村下仁井田炭礦業坂田二大和田政明氏長男義明君、大峯字白土三六東京市品川區大井坂下町二六九八松崎昇氏三女紀子さん

○婚姻　手掛町一一四早川一郎氏（三三）と秋田縣秋田郡大館町大町二三伊藤孝さん（二五）、鎌田町一杉山半次氏（六五）と双葉郡木戸村上小橋字門下二七松本フジさん（四八）、古殿治町一三作田文三郎氏（三八）と玉川村字島一一六丹野ツヤさん（三七）

陣中を聽くより

力強い御支援なる勞苦も解消

……（739）……

市內田町中島　內藏武雄君（通信）

御活躍の傍ら銃後の勤めに……そしんで居らるゝ事と御察し申します。

熱誠溢るゝ皆樣の歡呼の聲に送られて頓躍出征以來、名濱方面に十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

燃ゆる愛國心

全く稀有の變態現象

飯野村八日午後二時、赤井村八日午前九時、好間村八日午前九時、內郷村十一日午後一時、內郷村九日午後一時、神谷村九日午前九時

大正十二年四月

以來の事象

神谷農試分場觀測によると深さ三寸坪當り四斗五升合三勺五）で四月に入つて雪らしい雪のあつたのは大正十二年四月同所開設以來はじめてゞある

犯人未だ判らず

强盜事件に平署躍起

昨報、好間村椎現堂の强盜傷人事件につき平署では縣刑事課本田警部補、香內、長瀧兩部長らの應援の下に捜査に努め、一時は同夜村內の飮食店に立寄つた男を有力な容疑者として引致取調べたが駄目で、新たな捜査方針により雪に降り込められた昨夜、徹宵の捜査網をはつたが今六日正午に至るも判らなかつた

大火義捐金

割當決る

大火に見舞はれた棚倉、富久山兩町へ義捐金を贈るため六日平署で區長會で八百五十一圓六錢を左の如く割當て、五百四五錢で買ひ占め三月まで東京市牛込區神樂町東亞商事會資會社外十八會社へ千五百トンをトン當り七圓乃至十圓で賣り、計五千五百圓の暴利を得たこと發覺、目下平署の取調べを受けてゐる

ボロ石炭で五千兩

惡德炭礦業檢擧さる

大浦村下仁井田炭礦業坂田二大和田政明氏長男義明君、大峯字白土三六東京市品川區大井坂下町二六九八松崎昇氏三女紀子さん

○婚姻　手掛町一一四早川一郎氏（三三）と秋田縣秋田郡大館町大町二三伊藤孝さん（二五）、鎌田町一杉山半次氏（六五）と双葉郡木戸村上小橋字門下二七松本フジさん（四八）、古殿治町一三作田文三郎氏（三八）と玉川村字島一一六丹野ツヤさん（三七）

陣中を聽くより

力強い御支援なる勞苦も解消

……（739）……

市內田町中島　內藏武雄君（通信）

御活躍の傍ら銃後の勤めに……そしんで居らるゝ事と御察し申します。

熱誠溢るゝ皆樣の歡呼の聲に送られて頓躍出征以來、名濱方面に十件、市內に三四十件の故障あり目下最寄りの應援を受け復舊を急いで居り間も無く平時に復するものと觀られてゐる

燃ゆる愛國心

全く稀有の變態現象

飯野村八日午後二時、赤井村八日午前九時、好間村八日午前九時、內郷村十一日午後一時、內郷村九日午後一時、神谷村九日午前九時

大正十二年四月

以來の事象

神谷農試分場觀測によると深さ三寸坪當り四斗五升合三勺五）で四月に入つて雪らしい雪のあつたのは大正十二年四月同所開設以來はじめてゞある

犯人未だ判らず

强盜事件に平署躍起

昨報、好間村椎現堂の强盜傷人事件につき平署では縣刑事課本田警部補、香內、長瀧兩部長らの應援の下に捜査に努め、一時は同夜村內の飮食店に立寄つた男を有力な容疑者として引致取調べたが駄目で、新たな捜査方針により雪に降り込められた昨夜、徹宵の捜査網をはつたが今六日正午に至るも判らなかつた

大火義捐金

割當決る

大火に見舞はれた棚倉、富久山兩町へ義捐金を贈るため六日平署で區長會で八百五十一圓六錢を左の如く割當て、五百四五錢で買ひ占め三月まで東京市牛込區神樂町東亞商事會資會社外十八會社へ千五百トンをトン當り七圓乃至十圓で賣り、計五千五百圓の暴利を得たこと發覺、目下平署の取調べを受けてゐる

ボロ石炭で五千兩

惡德炭礦業檢擧さる

大浦村下仁井田炭礦業坂田二大和田政明氏長男義明君、大峯字白土三六東京市品川區大井坂下町二六九八松崎昇氏三女紀子さん

○婚姻　手掛町一一四早川一郎氏（三三）と秋田縣秋田郡大館町大町二三伊藤孝さん（二五）、鎌田町一杉山半次氏（六五）と双葉郡木戸村上小橋字門下二七松本フジさん（四八）、古殿治町一三作田文三郎氏（三八）と玉川村字島一一六丹野ツヤさん（三七）

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

また娘斬り

こんどは四倉で

また娘斬り

こんどは四倉で

また娘斬り

こんどは四倉で

また娘斬り

こんどは四倉で

他店で御氣に召さぬ時に是非一度

——常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……

純ドライクリーニング　田　白榮舍ランドリー

西洋洗濯　町

正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は

設備平市第一の

白榮舍ランドリー

他店で御氣に召さぬ時に是非一度

——常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……

純ドライクリーニング　田　白榮舍ランドリー

西洋洗濯　町

正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は

設備平市第一の

白榮舍ランドリー

他店で御氣に召さぬ時に是非一度

——常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……

純ドライクリーニング　田　白榮舍ランドリー

西洋洗濯　町

正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は

設備平市第一の

白榮舍ランドリー

他店で御氣に召さぬ時に是非一度

——常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……

純ドライクリーニング　田　白榮舍ランドリー

西洋洗濯　町

正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は

設備平市第一の

白榮舍ランドリー

拈華微笑

鄕土に遺されたる北白川の清流、仰ぐも尊し

□

櫻の季節に六つの花。ハナハナ怪つたいな陽氣異變ではある

□

『豐年の貢』なる古諺に顏を立てゝ桑には祟りが殆ど無い。結構！

□

娘斬り、强盜傷人。銃後の憂鬱消滅が前線に對し當面の戰務と知れ

□

雪融けの點滴四檐に雨の如し。快トーンは三春へ行進の前奏だ

七日

【今名濱測候所觀測】

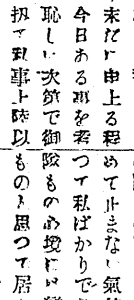
潮滿前四、〇〇　干潮後一〇、二五

潮滿後四、三〇　干潮後一〇、三五

八日

潮滿前四、二五　干潮後一〇、四五

潮滿後五、〇五　干潮後一一、〇〇



拈華微笑

鄕土に遺されたる北白川の清流、仰ぐも尊し

□

櫻の季節に六つの花。ハナハナ怪つたいな陽氣異變ではある

□

『豐年の貢』なる古諺に顏を立てゝ桑には祟りが殆ど無い。結構！

□

娘斬り、强盜傷人。銃後の憂鬱消滅が前線に對し當面の戰務と知れ

□

雪融けの點滴四檐に雨の如し。快トーンは三春へ行進の前奏だ

七日

【今名濱測候所觀測】

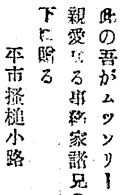
潮滿前四、〇〇　干潮後一〇、二五

潮滿後四、三〇　干潮後一〇、三五

八日

潮滿前四、二五　干潮後一〇、四五

潮滿後五、〇五　干潮後一一、〇〇



拈華微笑

鄕土に遺されたる北白川の清流、仰ぐも尊し

□

櫻の季節に六つの花。ハナハナ怪つたいな陽氣異變ではある

□

『豐年の貢』なる古諺に顏を立てゝ桑には祟りが殆ど無い。結構！

□

娘斬り、强盜傷人。銃後の憂鬱消滅が前線に對し當面の戰務と知れ

□

雪融けの點滴四檐に雨の如し。快トーンは三春へ行進の前奏だ

七日

【今名濱測候所觀測】

潮滿前四、〇〇　干潮後一〇、二五

潮滿後四、三〇　干潮後一〇、三五

八日

潮滿前四、二五　干潮後一〇、四五

潮滿後五、〇五　干潮後一一、〇〇

拈華微笑

鄕土に遺されたる北白川の清流、仰ぐも尊し

□

櫻の季節に六つの花。ハナハナ怪つたいな陽氣異變ではある

□

『豐年の貢』なる古諺に顏を立てゝ桑には祟りが殆ど無い。結構！

□

娘斬り、强盜傷人。銃後の憂鬱消滅が前線に對し當面の戰務と知れ

□

雪融けの點滴四檐に雨の如し。快トーンは三春へ行進の前奏だ

七日

【今名濱測候所觀測】

潮滿前四、〇〇　干潮後一〇、二五

潮滿後四、三〇　干潮後一〇、三五

八日

潮滿前四、二五　干潮後一〇、四五

潮滿後五、〇五　干潮後一一、〇〇

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

訃報

四倉町本町山部ミサヨさん

四倉町本町山部ミサヨさん（二八）は四日夜胃腸サイタムで死去した

また娘斬り

こんどは四倉で

また娘斬り

こんどは四倉で

また娘斬り

こんどは四倉で

また娘斬り

こんどは四倉で

天氣豫報

小名濱測候所觀測

今晩　北西の風晴

明日　同　一時曇

廣告

『旨い』と一言にして盡く

神戸牛

すき燒

相始め申候

日本料理　山茶荘

電話五二〇番

耳鼻咽喉科專門

レントゲン科

高柳醫院

醫學博士　高柳博明

平驛前　電三三六

病室・手術室完備

產科　醫學博士

婦人科　五十嵐雄二

（物理療法科併置）

平市新川町（電話三六九番）

平市田町（電話五三一番）

高久病院

醫學士　高久忠治

新潟醫學士　亦治

藥劑士　佐竹勉

內科　小兒科

外科　花柳病科

耳鼻咽喉科

（有馬蟻王盒募集）